地域包括会計事務所 サポートニュース 第9号

老後のシミュレーションはできていますか? 暮らしの応援隊 無料相談会を開催!

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申 し上げます。

5月15日に豊島区の南大塚地域文化創造館にて東京都中央区の駒井先生、三島先生の主催する地域 包括応援隊の第2回目となる無料相談会が開催されました。第1回は3月に開催しましたが、今回の第 2回は事前に新聞への折り込み広告を打つなど広報面においても前回を上回る活動を行ったようです。 サブタイトルは「老後のシミュレーションはできていますか?」

当日は駒井先生(税理士)、三島先生(社会保険労務士)はじめ、賃貸不動産経営管理士の方、介護福祉士の方、行政書士の方の5人態勢で来場者への相談に対応する形でスタートしました。

受付にて、来場者に相談用紙を記入していただき、相談内容に沿って、担当者が個別に対応する形式にて約3時間来場者への対応を行いました。主な相談内容は土地活用の相談や施設入居に関する相談等があり、時には2名体制で対応するなどしていました。合間には今後の地域包括応援隊の活動方針などについても意見交換がされ、まずまずの成果を得て、第2回目の無料相談会は閉会しました。

駒井先生においては今回の地域包括会計事務所システムへの可能性をいち早くとらえ、連携される事業者の方とで一般社団法人を設立し、自らの事務所は東京都中央区でありながら、連携事業者の方が中心となる豊島区にて一般社団法人地域包括応援隊を設立し、構想を重ねてきました。今後も今回の様な無料相談会を開催していくようです。また、法人運営についてもメディアを活用した広報活動や大規模なイベント企画、相談者や事業者などを会員制にするなどの構想があるようです。しばらくは、大塚駅付近を中心とした活動を予定しているようです。











全国地域医業研究会としても活動をサポートしつつ、今後とも一般社団法人地域包括応援隊の活動に注目をしていきたいと思います。